

商店街再起支援事業補助金交付申請書

第 号
令和 年 月 日

（あて先）
埼玉県知事

主たる事務所の所在地 ○○市○○-○○
事業実施主体名 ○○商店会
代表者名 会長 ○○ ○○

上記補助金の交付を受けたいので、補助金等の交付手続等に関する規則第4条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 事業実施主体
○○商店会

2 補助金交付申請額
金○○○円

補助対象経費の3/4を1000円未満端数切捨て
で御記入ください。
（例：上限額が50万円、補助対象経費が659,800円
の場合、記載金額は「494,850円」ではなく
「494,000円」となります。

3 補助事業の実施計画及び添付書類等
別紙1のとおり

4 事前実施の有無

申請日より前に事業に着手している。

はい

いいえ

5 事業の着手及び完了（予定）期日
着手（予定）期日 令和○年○月○日
完了（予定）期日 令和○年○月○日

事業完了日は
「令和3年2月28日」以前
の日にちを設定ください。

（連絡担当者）

フリガナ
役職・氏名：

電話：

Eメール：

別紙 1

1 事業実施主体の概要

(フリガナ) 名称	〇〇〇商店会	所在地	〒〇〇〇 〇〇市〇〇-〇〇〇
(フリガナ) 代表者名	会長 〇〇 〇〇	電話番号	〇〇〇〇
構成員数	〇〇名		
設立年月	昭和〇年〇月		

2 事業内容等

取組テーマ	マスクと消毒液の配布による新 型コロナ対策事業	取組の 実施時期	令和2年9月15日～ 11月15日
取組内容	<p>苦しい状況で少しでも会員の負担を減らし、また来店者の安心のために〇〇〇商店会会員の従業員用としてマスクと来店者用の消毒液を一括購入して配布をすることで、新型コロナウイルスの対策を商店会として実施していく。</p> <p>また、「安心安全」を確保した商店街ということをチラシでPRし、情報発信を行い、誘客を促進する。</p>		
事業効果	<p>本事業の実施により本会会員において、新型コロナウイルス対策として感染拡大の防止を図ることができ、「安心安全」な商店街として来街者が安心して買い物ができるようになる。</p> <p>また、本事業を本会ホームページ等で周知することで、来店客のUPと売上増加を図っていく。</p>		

3 交付を受けようとする補助金の額の算出基礎等

総収入額 a	725,870円	総事業費 e	725,870円	
内 訳	県補助額 b	494,000円	内 訳	
	事業実施主体 負担額 c	181,780円	補助対象事業費 f	659,800円
	その他収入額 d	50,000円	補助対象外事業費 g	65,980円

※ a=e、
3f
b ≤ $\frac{1}{4}$

- ・「県補助額b」は補助対象経費の3/4、1,000円未満切捨
- ・「事業実施主体負担額」は実施主体が支出する金額を記載

「その他収入額」は市町村からの補助金や、事業実施によって得られる収入などの金額を記載ください。

4 事業実施主体負担額(c)及びその他収入額(d)の内訳 (単位 円)

負担者名	金額	負担方法
〇〇商店会	181,780	自主財源(積立金)
〇〇市補助金	50,000	〇〇市〇〇補助金
合計	c+d 231,780	—

5 経費の使用方法等 (単位 円)

経費区分	補助対象事業費(税抜)	補助対象外事業費	使用方法等(内訳・積算等)
物品購入費	348,000	34,800	1箱50枚入り 2,900円(税抜)×120箱=348,000円 消費税 290円×120箱=34,800円
物品購入費	226,800	22,680	消毒液(500ml) 1,890円(税抜)×120本 =226,800円 消費税 189円×120本=22,680円 ※各店舗、常時2~3名の従業員が常駐しており、また消毒液の消耗も多いことから購入数は妥当であると考えます。
印刷製本費	85,000	8,500	チラシ作成(1万部)
合計	f 659,800	g 65,980	—

マスクと消毒液でそれぞれ経費が10万円を超えていますので、この場合、それぞれ2者から相見積書を徴収していただきたく必要があります。(マスクで2者、消毒液で2者)

(注) 消費税及び地方消費税は、経費区分ごとに補助対象外事業費として記入すること

6 推薦団体と推薦理由(実施主体が商業者グループの場合のみ記載)

※推薦団体は事業実施地域の商店街、市町村又は商工団体とする

日付	
推薦団体名	
代表者名	
推薦団体担当者名	
連絡先	
推薦理由	